

■ 社会貢献活動

■ 富士宮市立病院への寄贈について

令和3年9月から令和4年4月まで3回実施した当金庫の新型コロナウイルスワクチンの職域接種時には、救急対応に関する富士宮市立病院の受入態勢への全面協力のなか、同病院の医療従事者のみなさま並びに取引先医療事業者さまのご協力をいただき、無事に実施することができました。

多大なるご協力をいただいた富士宮市立病院に対する感謝の意を示すと共に地域医療を支える医療従事者の方々を応援する観点から、令和5年1月25日に寄付金と観光絵本「こめたの ふじのみやみ一つけた」50冊を寄贈致しました。



■ 富士宮市の市制施行80周年記念事業「観光絵本」の寄贈について

令和4年度に富士宮市が市制施行80周年を迎え、各種記念事業を実施するそのひとつの事業として、「観光絵本」を作成し市内の2歳から5歳の幼児がいる世帯への無償配布を計画しております。

当金庫では、富士宮市の地域社会発展への協力や当金庫の経営理念「地域の成長と前進を求めみなさまと共に歩みます」の観点やSDGsで掲げる目標4「質の高い教育をみんなに」の実践として、富士宮市出身の絵本作家である「ふくだのぞみ」氏の作画による富士宮市と(株)旅行読売出版社の図書制作プロジェクトに資金面のサポートと子育て世代の当金庫職員3名が監修役として参加させていただき、完成した幼児向け図書「こめたの ふじのみや み一つけた」7,000冊を富士宮市に寄贈致しました。



■ 静岡県東部4信金（富士宮信用金庫・三島信用金庫・沼津信用金庫・富士信用金庫）の役職員による食料支援の実施について

静岡県東部4信金「共同SDGs宣言」によるSDGsの「目標12：つくる責任 つかう責任」における食品ロス減少に寄与するため、東部4信金の役職員が協力し各家庭に眠っている食料品（お米、乾麺、缶詰、ビン類、インスタント・レトルト食品）を持ち寄りました。

持ち寄った食料品は、新型コロナウイルス感染拡大等の影響を受け、生活が困窮している方への支援品として、それぞれが関係する地域の社会福祉協議会等の支援団体を通じて寄贈しました。当金庫が収集した食料品は、令和5年3月15日に富士宮市社会福祉協議会へ寄贈致しました。



SDGsへの取り組み

富士山SDGsの推進に向けた包括連携に関する協定書に基づく「富士山SDGs推進パートナー宣言書」を公表いたしました。

令和4年5月20日、富士宮市・富士宮商工会議所・芝川商工会・東京海上日動火災保険(株)・当金庫の5団体において「富士山SDGsの推進に向けた包括連携に関する協定書」を締結いたしました。

その枠組みの中で、富士宮市のSDGs普及促進に向けた取り組みに賛同した事業者・団体等が、「富士山SDGs推進パートナー制度」に加盟、各々が「富士山SDGs推進パートナー宣言書」を策定しております。これは各事業者が取り組むSDGsの目標を掲げたもので、1年毎の取り組み結果や進捗状況を報告し、「2030年のあるべき姿（中長期的な目標）」の実現を目指したもので、当金庫もパートナー企業として宣言書を公表いたしました。



取り組み内容

アイコン	内容	取り組み内容
 1 貧困をなくそう  12 つくる責任 つかう責任	<ul style="list-style-type: none"> ・貧困をなくそう ・つくる責任つかう責任 	国際協力機構（JICA）などが発行する債券、（社会貢献債/ソーシャルボンド）への投資によって日本に限らず世界の社会開発事業に貢献する。 食品を廃棄せず寄付することで食品ロス減少に寄与する。また生活が困窮している方への支援も兼ねて実施していく
 5 ジェンダー平等を実現しよう  8 働きがいも経済成長も	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェンダー平等を実現しよう ・働きがいも経済成長も 	性別や国籍などを問わず、職員が自分の個性を発揮して働ける職場環境を整備していく。 ワークライフバランスを実現するために、業務の効率化に組み込み、労働環境を改善することで残業削減や有給休暇の取得率を向上させる。
 14 海の豊かさを守ろう  15 陸の豊かさを守ろう	<ul style="list-style-type: none"> ・海の豊かさを守ろう ・陸の豊かさも守ろう 	植物由来樹脂セルロースファイバーを51%以上含有する環境配慮型のカルトン（現金トレー）の採用実績を皮切りに、証書入などのプラスチック利用削減に取り組んでいく。 電力債を含む社債等のうち、二酸化炭素排出量削減のための資金調達に係るトランジションボンド、グリーンボンドに投資することで低炭素社会に移行（トランジション）するためのプロジェクトに参画する。